

昭和53年度第3回シグマ委員会運営委員会議事録

日 時 昭和53年7月21日(金) 13:30 - 17:30
場 所 原研東海研 研2棟 222号室
出席者 塚田(主査, 原研), 久武(東工大), 大竹(動燃), 松延(住友原工),
中嶋(法大), 田中, 更田, 五十嵐, 菊池(康)(原研)
オブザーバ: 浅見(哲)(原研)

配布資料

1. 前回議事録
2. Draft Agenda for the Tenth Meeting of the INDC
3. NEANDC 112 "A"
4. 第2回基礎科学の研究に関する懇談会の議事について

議 事

1. 前回議事録確認
2. 学会特別会合

松延委員より原子力学会秋の分科会で行う特別会合の企画について説明があった後, 討議を行い, Harwell Conf. の話題を中心にし, その他にOLELA, KUR linac 等の話をとり挙げることにし, 世話人に一任することにした。

3. 核データ研究会

研究会にとり挙げる項目及び講演者の候補について討議を行った。これまで「MeV領域の中性子データ」を主体にしてやる話が出ていたが, 「シグマ委の各専門部会の活動」と「将来問題」をテーマにとり挙げることにし, 「MeV領域の中性子データ」は「将来問題」の中で扱うことにした。世話人には, 中嶋委員を中心に各WGリーダーが当たることにした。また, 研究会は12月中旬(12月18日からの週)に東海研で行うことにした。

4. WGの活動状況

次のような報告があった。

- 燃料サイクル核データWGのリーダーを梅沢氏が引受けてくれた(更田),
- WRENDAのリクエスト・シートを仕分けして各WGへ渡した(更田),
- 遮蔽定数WGの近況(菊池)
- 軽・中重核データWGの近況(田中)
- 重核データWGの近況(松延)
- 崩壊熱評価WGの近況(中嶋)
- 核構造データWGの近況(更田)

5. 本委員会会合の準備

開催日は委員の都合を調べ、8月21日、28日、9月4日の何れかに決める。
本委員会の開催時期を固定して欲しいとの意見があることが紹介された。

6. その他

- i) 資料(3)によりSpecialist Meeting on the Nuclear Data of Higher Plutonium and Americium Isotopes for Reactor Applications (BNL/NNDC, 20-22 Nov. 1978)の説明があった。
- ii) Nuclear Data for Safeguards のドラフトの紹介(更田)
- iii) JAERI-memo 7739 "各種積分測定値によるJENDLの評価と修正" の紹介。
- iv) 学会20周年特集号(中嶋)
54年1月号として出す。意見を出して欲しい。
- v) 資料(2) Draft Agende for the Tenth Meeting of the INDC の紹介
- vi) 資料(4)により基礎科学の研究に関する懇談会の議事次第について紹介があった。
- vii) 核データセンターのサービス: 京大炉よりCINDAの master tape が欲しいとの要望のあったことが紹介され、核データセンターのデータ・サービスを如何に行うべきかについて問題提起があった(更田),